

## HOPE LifeMark-看護配置マネジメントサービス

電子カルテシステムや看護勤務割システムに蓄積されたデータをAIが分析して看護師の業務量（忙しさ）を可視化することで、最適な看護配置の実現や働き方改革の実現に向けた運用改善をご支援するSaaSサービスです。

### AIが看護現場の業務改善をお手伝いします！

業務改善は現状を可視化して課題を把握することから始まります。

『HOPE LifeMark-看護配置マネジメントサービス』は、電子カルテシステムや看護勤務割システムに蓄積されたデータをAIが分析して看護師の業務量（忙しさ）を可視化することで、最適な看護配置の実現や働き方改革の実現に向けた運用改善をご支援するSaaSサービスです。

本サービスは業務効率化による人件費の適正化や看護師の働き方改革、最適な看護配置による患者さんへの手厚いケアの実現など、医療機関・看護師・患者さんのそれぞれにベネフィットを提供します。

### このようなお困りごとはありませんか？

#### 日々の看護配置が大変...

- ・経験と感覚に頼った応援配置の調整
- ・客観的に業務量を把握する術がない
- ・不適正な配置で現場から不満が出る

#### 業務改善したいけど...

- ・何から着手すればいいのかわからない
- ・業務量調査はコストや現場の負担が大きい
- ・改善効果を確認する術がない

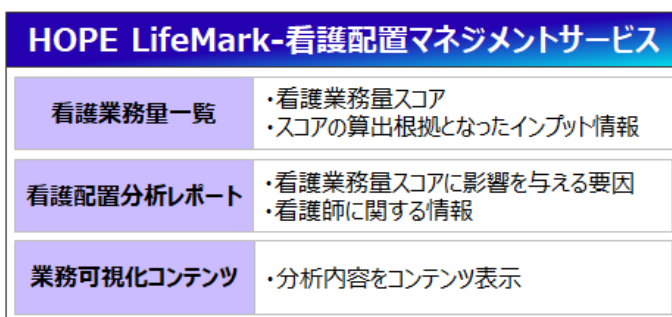
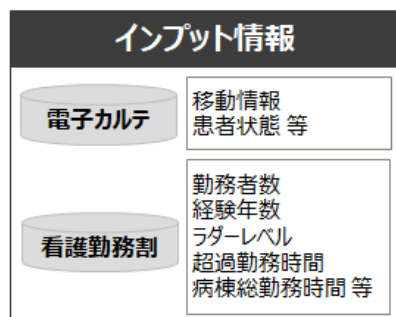
#### 中長期的な看護配置

- ・病棟に関する情報収集（業務・人事・勤務状況）に時間がかかる
- ・定量的根拠に基づいた看護配置計画ができていない



### 看護配置マネジメントサービスが解決いたします！

# HOPE LifeMark-看護配置マネジメントサービスご紹介



## ① 看護業務量一覧：

蓄積されたデータを活用して自動で業務量を算出・情報収集

電子カルテシステムや看護勤務割システムに蓄積されたデータをAIモデルで分析して「看護業務量スコア」を算出し、業務量（忙しさ）を予測・可視化します。電子カルテや看護勤務割システムから抽出したインプット情報を確認することもできます。

## ② 看護配置分析レポート：

看護配置を検討する際に必要な情報を集約

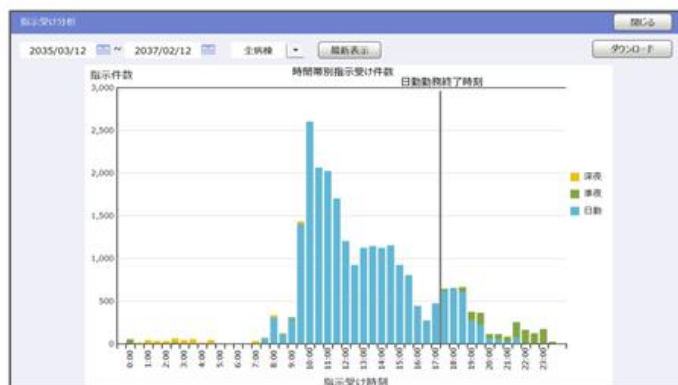
AIモデルが分析した看護業務量スコアに影響を与えた要因や看護師の勤務時間・経験年数などの情報を集約表示します。情報を集約表示することで情報収集にかかる時間の短縮や中長期的な看護配置・採用検討をサポートします。

## ③ 業務可視化コンテンツ：

働き方改革実現に向けた各業務の可視化

分析した内容をグラフ等のコンテンツで表示します。グラフィカルに表示することで改善すべき課題の洗い出しや業務改善結果を一目で確認することができます。

### 【業務可視化コンテンツ例】



## 活用シーン

- **日々の応援配置の調整**

各病棟の業務量（忙しさ）やその要因を確認しながら看護師の応援配置調整が行えます。

- **ベッドコントロール**

病床の空き状況に加えて看護師の業務量も加味しながら入院病棟を決定できます。

- **中長期的な看護配置計画の検討**

病棟毎の看護師の業務量や勤務状況に関する統計情報を基に、看護師の配置や採用計画の検討に活用できます。

- **業務量調査**

システムが自動で業務量を分析します。追加の情報入力や聞き取りなど、職員様に負荷をかけることなく業務分析が行えます。

- **業務改善に向けた課題抽出**

現状課題を可視化し、業務改善ポイントの抽出に活用できます。  
※病院業務に熟知した当社コンサルタントによる分析サービスもオプションにてご提供いたします。業務課題の抽出・改善案の提案・改善後のモニタリングを行うことで看護業務改善をトータルでご支援いたします。詳細は当社営業までお問い合わせください。

## 連携可能システム

- **電子カルテシステム**

HOPE LifeMark-HX、HOPE LifeMark-HX Cloud、HOPE LifeMark-Type G、HOPE EGMAIN-GX（V8以降）

- **看護勤務割システム**

HOPE タイムリフォーマー、HOPE ナーススケジューラ（V6以降）  
※他社製看護勤務割システムとの連携については当社営業までご相談ください。

## ご紹介動画

「HOPE LifeMark-看護配置マネジメントサービス」は、電子カルテや看護勤務割システムに蓄積されたデータをAIモデルで分析して看護師の業務量（忙しさ）を見える化することで、最適な看護配置の実現や働き方改革に向けた運用改善をご支援するSaaSサービスです。



\*本製品は医療機器ではありません

富士通Japan株式会社

ヘルスケア事業本部 ヘルスケア戦略企画統括部

〒 212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5（JR川崎タワー）